

令和３年度使用中学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

【社会（公民的分野）】

１ 採択教科用図書

- 日本文教出版

２ 採択理由

（１）日本文教出版は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 社会科公民的分野の目標を達成するために、章の構成を探究的な流れにし、見開きページごとに学習課題設定、本文、そして最後に「確認」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。
- 知識・技能習得のために「情報スキルアップ」コーナーを設けるとともに、思考力等を育成するために「学習の整理と活用」で深い学びをさせたり、様々な思考ツールを活用させたりする工夫が見られる。
- デジタルコンテンツ資料を活用した学習を行うことができる工夫が見られる。

（２）日本文教出版は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 「明日に向かって」の特設ページにおいて写真やリード文を効果的に使うなど、生徒が政治や経済を身近に感じることができるよう工夫している。
- 「まちづくりに参加しよう」というテーマを追究させることで、郷土のまちづくり等に関する参画型の学習に役立つような工夫が見られる。
- 本地区の生徒に伸ばしてほしい「主体性」や「比較する力」、「多面的に考える力」などの育成指導が行いやすいつくりになっている。

日向市教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、日本文教出版の教科用図書が最適であるとして採択した。